

令和  
3年度

# 鳥獣被害防止に向けた 集中捕獲キャンペーン



「人と野生動物のバランスを  
取り戻すために」

異ガール

WANA GIRL

イラスト：緑山のぶひろ  
©Nobuhiro Midoriyama

- シカとイノシシは平成の30年間で大きく数を増やし、農作物を食べたり、街に降りてきて問題を起こしたりと、被害が増えています。
- そこで、令和2年度の狩猟期を「集中捕獲キャンペーン」と位置づけ、全国で集中的な捕獲を行った結果、皆様のご協力により、年間約135万頭と、過去最高の捕獲頭数を記録しました。
- 今年度も引き続き捕獲強化を進めるため、ハンターや農林業者、自治体職員の方をはじめ、地域の皆様におかれては、鳥獣による被害を減らし、人と野生動物のバランスを取り戻すため、期間中のご協力をお願いいたします。



全国の市町村数 1,741。うち鳥獣による農作物被害が認められる市町村数は約 1,500。

農作物被害額158億円(令和元年度)。  
30年間でシカは約7倍(北海道除く)、  
イノシシは約3倍に増加。



環境省

農林水産省